

令和 6 年度事業計画

1 資料管理

区分	内容等	時期
収集	- 寄贈、購入、移管、採集などにより資料を受け入れる。 「資料収集方針」「資料購入基準」に基づいて「収集検討会議」により決定する。	通年
登録	- 資料整理（分類・目録作成・撮影等）後、受入簿に資料情報を記入するとともに、デジタル台帳への入力を行う。 ※資料の詳細整理は保管後となる場合もある。 - 令和 4～5 年度で実施した資料点検結果をふまえ、受入簿やデジタル台帳の既存情報の修正及び充実化を行う。 2 年間中断していた舞阪郷土資料館の台帳作成基礎調査（計測、リスト化、写真撮影等）を再開（委託）。	通年
保管	- 清掃、燻蒸等が必要なものは、実施後に保管する。 - 保管場所をデジタル台帳や配置表などへ記載する。 - 出納記録を残し、元位置への戻しを複数人で確認する。 - 考古資料の一部（開発に伴う行政発掘調査出土遺物や調査記録）を地域遺産センターへ移管・集約する。	通年
活用	- 資料の外部貸出は、「浜松市博物館資料の館外貸出しの取扱い」に基づき実施。 - 資料の熟覧や撮影、画像の提供は、「浜松市博物館資料の特別利用の取扱い」に基づき実施。	通年
点検	分館等外部収蔵資料の点検を前年度に継続して行う。	通年
除籍	「資料の除籍に関する方針」に基づき、廃棄、移管、返却等が必要な場合は除籍を行う。	通年
借用	調査研究や展示に要する資料について借用する。	通年
修理	県指定有形文化財「伊場遺跡群出土古代地方官衙関係資料」のうち、劣化が進んだ木簡の修理・再保存処理を実施。	通年

2 調査・研究

事業名	時期	概 要
蜷塚遺跡現地及び資料調査	令和 3 年度 ～	再整備事業に必要な情報取得を目的として、過去の出土遺物・調査・整備活用事業記録の再整理等を行う。 - 第一貝塚西側と博物館北側で試掘調査を実施 - 動物遺存体の悉皆調査を有識者招聘により実施 - 土器に残存する編物、植物等圧痕の悉皆調査を実施 - 過去の調査記録と現状との突合作業を実施

伊場遺跡弥生時代資料の調査	令和元年度 ～	今後の保存活用に必要な情報取得のため、出土遺物や調査・整備事業記録の再整理や外部への調査等を行う。
その他資料調査・整理	随時	・未整理・個人所蔵古文書の調査・整理、民俗資料・民俗事例の現地調査等を実施。一部は外部との連携。 ・大橋幡岩調査プロジェクト（一橋大学ほか）による大橋ピアノの調査等外部の調査への連携・協力
浜松の機械染色の型紙の調査・整理	平成 29 年度 ～	静岡文化芸術大学との協働により実施。これまでの成果を報告書としてまとめる。
浜松城跡総合調査	令和 3 年度～	文化財課の浜松城跡総合調査史料調査等の一部を担う。

3 展示

区分	事業名・内容等	時期
本館	常設展 旧石器時代から近現代までの市内の歴史を紹介。 ※年度末に近世～近現代の更新を予定（3/15～）	通年
	テーマ展 「天竜川西岸の古墳時代」 天竜川西岸の古墳や集落遺跡における出土遺物や発掘調査成果から当時の社会や文化を紹介。	令和 6 年 6 月 22 日 ～9 月 16 日
	「近代の学校の姿」 当館所蔵資料を中心に、明治期から昭和期の学校に関連する資料を展示し、当時の教育の様子を紹介。	令和 6 年 11 月 2 日 ～令和 7 年 1 月 13 日
	「道具たちの 100 年」（前年度継続） 小学校 3 年生社会科「道具とくらしのうつりかわり」に合わせて、近世～現代の道具の変遷を紹介。	令和 5 年 11 月 7 日～令和 6 年 5 月 19 日、11 月 12 日～令和 7 年 3 月 9 日
	「市民ミュージアム浜北巡回展」 改修工事のため、休館している市民ミュージアム浜北（浜松市博物館分館）の所蔵資料を巡回展示。	令和 6 年 5 月 23 日 ～9 月 23 日
	小展示 「干支展 巳」 豊橋市自然史博物館との資料相互貸借で毎年開催。その年の干支に関連した資料を紹介。	令和 7 年 1 月 28 日 ～3 月 9 日
	「（仮）佐久間町の片桐鍛冶店の道具」 林業関係用具等を製作する片桐鍛冶店から寄贈された製作道具や製品等の資料を紹介。	令和 7 年 3 月 22 日 ～5 月 18 日
	その他の展示 「社会科自由研究優秀作品展」 市内小中学生の自由研究作品のうち優秀作品を集めて毎年展示。期間中に特別賞を選定。	令和 6 年 10 月 8 日 ～10 月 27 日
	コンコースやホール等を利用したスポット展示	随時
舞阪郷土	概要 舞阪図書館と併設。指定管理者（NP0 法人ふくろうの森委員会・東海ビル管理（株）共同事業体）による管理運営。	

資料館	常設展	舞阪町の漁業や近世舞坂宿、町内の遺跡に関する資料等を展示	通年
	企画展	「舞坂宿を描いた浮世絵」 ※自主事業	令和6年4月6日 ～6月2日
		「海水浴のはじまり」 ※自主事業	令和6年6月15日 ～9月1日
		「巡回展 はかる」	令和6年10月5日 ～令和7年1月13日
		「松島十湖の書」 ※自主事業	令和7年1月25日 ～3月23日
姫街道と 銅鐸の 歴史民俗 資料館	概 要	浜名区細江町気賀に立地。北行政センターが管理運営。江戸時代の産屋「旧山瀬家のコヤ」（市指定有形民俗文化財）を敷地内に移築保存。	
	常設展	近世の姫街道や気賀周辺に関する資料、弥生時代の銅鐸、イグサの生産に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	「野島青茲展」 細江町出身の日本画家野島青茲の作品の公開。青茲作品を所蔵する吉野屋（青茲生家、国登録有形文化財）や細江図書館との事業連携により開催	令和6年4月27日 ～6月9日
		「市民ミュージアム浜北巡回展」	令和6年10月5日 ～令和7年1月13日
	市民 ミュージアム 浜北	概 要 浜北文化センター内に設置。 ※大規模改修工事に伴い、令和6年1月～令和7年6月は臨時休館。	
春野 歴史民俗 資料館	概 要	春野図書館と併設。天竜区役所春野支所による管理運営。	
	常設展	春野町域の考古資料や茶業に関する資料、旧王子製紙に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	「春野の学校 ～歴史の時間～」 ※自主事業	令和6年1月13日 ～5月26日
		「巡回展 はかる」	令和6年6月8日 ～9月8日
		「春野のまつり（仮称）」 ※自主事業	令和6年9月21日 ～令和7年1月19日
		「市民ミュージアム浜北巡回展」	令和7年2月8日 ～5月25日
水窪民俗 資料館	概 要	近世の民家やそば打ち体験施設等と併設。天竜区水窪支所による管理運営。	
	常設展	水窪町域の考古資料や西浦の田楽等の民俗、林業等の生業に関する資料等を幅広く紹介。	通年
	企画展	「巡回展 家康伝承と浜松」～天竜区編～	令和6年4月27日 ～8月25日

4 教育普及事業

区分	事業名	概 要	日 程
講座	「はまはく講座」	7/27 第8回「近世の有玉地域」 8/4 第9回「浜松の古墳時代」 12/14 第10回「(仮) 近代の学校の姿」	年3回予定
	地域の歴史を知るための古文書入門講座	古文書解読の入門講座（全10回予定）	通年（月1回程度）
	その他講座等	講座「江戸時代の絵図を見て城下町を学ぼう」 見学会「城下町フィールドワーク」 見学会「蜷塚遺跡発掘調査現地説明会」 ミニボジウム「天竜川西岸の古墳VS浜名湖北岸の古墳」 見学会「内野古墳群をめぐる」 ワークショップ「(仮) 近代の学校の姿」 講座「こども古文書講座」	7/13 8/10 8/24 8/31 9/14 11/16 12/21
体験学習	GW体験館	ミニ銅鏡づくり体験等	5月3日～6日
	夏休み体験館	勾玉づくり、鹿形埴輪ペーパークラフト等	8月10日～18日
	冬休み体験館	昔のくらしや遊びの体験、クイズラリー等	12月26日～1月5日
	春休み体験館	勾玉づくり体験、見学ツアー等予定	3月20日～30日
	その他単発事業	学校来館時のほか、土日等に単発開催予定	通年
研修等	博物館実習	学芸員資格取得を目指す大学生の実習	8月20日～25日
	教員研修	小中学校教員向けの博物館活用講座	8月1日
	各種研修の受入れ	教員研修、職場体験（中高生）など	通年

5 アウトリーチ事業

区分	事業名	日 程	概 要
学校	学校移動博物館	通年	小学校に出向いて展示や体験事業を開催。
	教材の貸出	通年	展示・体験セットや個別資料を教材として貸出
一般	逸品まちかど陳列事業	通年	民間施設等で要望に応じて資料を展示。
	出張講座	通年	市民団体等の要望に応じて出張講座の開催。

6 市民協働事業及び外部との連携事業

事業名	日 程	概 要
ボランティア活動	通年	展示解説、体験学習、講座運営等の補助。
ボランティア講座	上半期	ボランティア活動に向け講座や実習の開催。全3回。
市民団体との事業共催	月1回	「かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし」(おはなしつむぎの会)
地元自治会事業への協力	通年	地元の要望に応じて会場の提供等。
静岡県博物館協会への参画	通年	事業推進グループへの職員派遣（企画運営等）。

7 情報の発信

事業名	発行時期等	概 要
博物館報第 37 号	3 月	事業報告、調査研究成果等の掲載。
博物館だより（年 3 回）	6・10・3 月	事業の広報を主目的とした刊行物（A4 判 4 頁）。
博物館情報（年 6 回）	偶数月	博物館の収蔵資料や活動の紹介（A4 判）。
催し物案内（年 2 回）	9・3 月	半期ごとの展示や各種事業のカレンダー（A6 判）。
ポスター・チラシ（年 3 回）	5・7・10 月	テーマ展、夏休み体験館の周知のため。
広報はままつ（毎月）	毎月	事業の周知や募集を市の広報誌へ掲載。
HP、SNS の発信	通年	市 HP、ツイッター、インスタグラムによる発信。
報道機関への情報提供	通年	新聞、TV、ラジオ、情報誌、情報サイト等へ情報提供。
オンラインでの博物館資料の画像・情報の公開	通年	収蔵品検索システム「ある蔵」、「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」「文化遺産オンライン」等へ登載。

8 整備事業

事業名	概 要
蜷塚遺跡再整備事業	・令和 5 年度から継続して整備基本設計（委託）※国補助 ・植栽管理計画を策定する（委託）※国補助 ・有識者による整備検討会を開催して意見をうかがう。 ・文化庁、県との整備内容の調整を行う。 ・先進地視察（鳥取県青谷上寺地遺跡他を予定）。
博物館リニューアル事業	・基本計画策定準備として、展示方針や機能要件等の検討を行う。 ・先進地視察（豊田市博物館、松本市立博物館）
浜北文化センター大規模改修事業（市民ミュージアム浜北関係）	・市民ミュージアム浜北再展示の設計（委託）7 月～12 月 ・設計後に再展示作業（委託） 令和 7 年 2 月～7 月 ・展示ケース照明 LED 工事、展示什器等の購入

9 施設の管理運営、主な工事等

事業名	概 要
蜷塚遺跡養生工事	・劣化した遺構（住居跡露出展示、第一貝塚断面）の養生工事。砂、砂利で被覆し、整備や修繕まで一時的な保護を図る。
本館分館の主な修繕工事（予定含む）	・博物館屋外灯更新（LED 化）工事 ・博物館高圧受変電設備更新工事 ・春野歴史民俗資料館鉄扉修繕工事 ・水窪民俗資料館空調工事